記者発表資料

平成２４年　７月２７日
東北地方整備局
東　北　運　輸　局

南北海道・北東北 両地域の魅力を相互に発信します

～人が行き交う・魅力あふれる　みなみ北海道・きた東北～

南北海道・北東北地域は、大沼や白神山地などの自然景観や縄文遺跡群、郷土芸能をはじめとした歴史的文化遺産などの様々な魅力的な地域資源を有しており、これらを新幹線、空港、港湾、高速道路などの多様なモードの交通ネットワークが結んでいます。また、2015年には北海道新幹線新函館駅（仮称）が開業する予定であり、両地域間のネットワークの更なる充実が図られることとなっています。

こうした背景を踏まえ、両地域共通の気候特性や歴史・文化的価値にに基づく地域づくり及び広域的かつ重層的な連携交流等の促進に資する取組みを進めることとしました。

この一環として、南北海道と北東北３県の道の駅、フェリーターミナル等の交流拠点を活用して地域の魅力を相互に発信し、両地域をつなぐ交通ネットワークの更なる活用を通じたより一層の交流の促進を図るため、ポスターを作製し、7月27日から両地域の道の駅等に掲示します。

なお、本取組みは、国土交通省北海道開発局・北海道運輸局・東北地方整備局・東北運輸局の4局協働で行っているものです。

〈発表記者会〉：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　企画課
022-225-2171（代表）
建設専門官　佐野（さの）　智樹（ともき）（内線：3156）

国土交通省　東北運輸局　企画観光部　交通企画課
022-791-7507（直通）
課長　白木（しろき）　雄志（たけし）

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1 地方図を複製したものである。（承認番号　平24情複、第218号）

みなみ北海道 人が行き交う魅力あふれる きた東北

歴史・景観・食…北の大地と本州北部を結ぶ、ひとと文化のネットワークがさらに広がる。

●シーニックバイウェイ
地域と行政が連携し、景観や自然環境に配慮し、地域の魅力を道でつなぎながら個性的な地域、美しい環境づくりを目指す施策です。アメリカで先行的に取り組まれている制度を参考に、北海道にあった仕組みを考えて、平成17年度より全国に先駆けて「シーニックバイウェイ北海道」として本格的にスタートしました。

南北海道の観光情報はこちらから

ようこそ、みなみ北海道へ
みなみ北海道観光推進協議会
TEL 0138-86-7033
FAX 0138-27-6775

はこだて観光圏整備推進協議会事務局
函館市観光コンベンション部観光振興課(広域担当)
TEL 0138-21-3499
※携帯電話でご覧頂く場合、正しく表示されない可能性があります


松前城（松前町）

どうなん・道分シーニックバイウェイルート

青森県の観光情報はこちらから

aptinet(アプティネット)
青森県観光国際戦略局観光交流推進課
TEL 017-734-9384
※携帯電話でご覧頂く場合、正しく表示されない可能性があります


青森ねぶた祭り（青森市）


十和田湖

秋田県の観光情報はこちらから

あきたファンドッとコム
社団法人秋田県観光連盟
TEL 018-860-2267

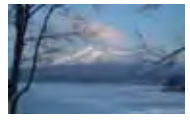

田沢湖


秋田竿灯祭り（秋田市）

凡例
国道
高速道路
高規格道路
自動車専用道路
新幹線
JR線
フェリー航路
振興局界
県界
道の駅
みなとオアシス
シーニックバイウェイ北海道
日本風景街道(東北ブロック)

1:600,000

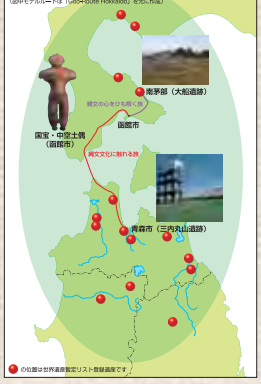
函館・大沼・噴火湾ルート


大沼公園（七飯町）


函館山からの景観（函館市）

●みなとオアシス
「みなと」は、古くから地域の拠点として、くらし・産業を支え、特色ある歴史・文化を育んできました。近年、地域の特色を活かしたにぎわいの創出や観光の拠点づくりなど、地域の魅力づくりに貢献できるみなとづくりがますます求められています。本制度ではそのようなみなとにおいて人々が憩い、集い、潤える空間を「みなとオアシス」として認定し、住民参加による地域活性化の取り組みに対し、様々な支援を行っていきます。

南北海道と北東北地域には様々な共通の魅力があります
～共通の魅力の一例～
北の縄文文化・資産の位置図とモデルルート例



青森エントランスロード

奥州街道と縄文のみち

十和田奥入瀬浪漫街道

弘前まちなか散策街道

のしろ白神の道

奥州街道 温故知新の道

菅江真澄と巡るあきたの道

巣子の松街道

広瀬川せせらぎ緑道

釜石「鉄のみち」

黄花紅の束むつ湾ルート

岩手県の観光情報はこちらから

いわての旅
公益財団法人岩手県観光協会
TEL 019-651-0626


とおの昔話村（遠野市）


盛岡さんさ祭り（盛岡市）

●日本風景街道
地域住民、NPO、企業、行政等の多様な主体による協働のもと、道を舞台に、自然、歴史、文化などの地域資源を活かした美しい国土景観の形成を図り、地域の活性化や観光の振興を目指す取り組みです。

国土交通省 北海道開発局・北海道運輸局・東北地方整備局・東北運輸局 が連携して南北海道と北東北地域の交流促進の取り組みを進めます